

物理工学談話会

中性子小角・広角散乱装置「大観」で展開される カイラル磁性研究

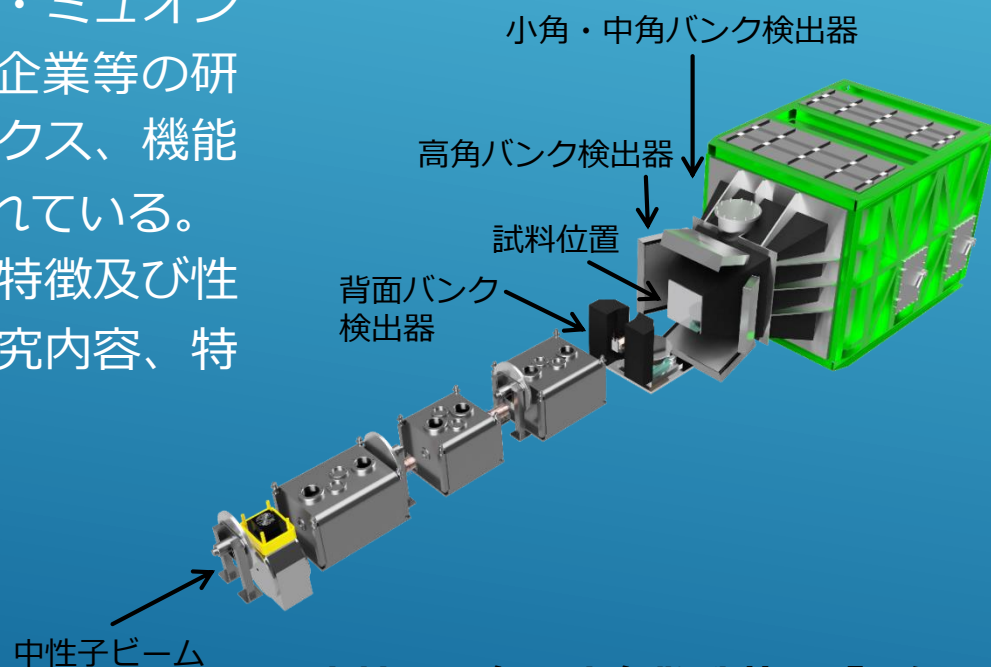
講師: **大石一城** (一般財団法人総合科学研究機構, 中性子科学センター副主任研究員)

日時: **7月26日(金) 15-16時**

場所: **総合研究棟W202**

大強度陽子加速器施設 (J-PARC) 物質・生命科学実験施設 (MLF) は、世界最高レベルの大強度パルス中性子・ミュオン実験施設で、年間1,100人を超える国内外の大学・企業等の研究者や学生が利用しており、物質の構造やダイナミクス、機能等に関する学術・産業的課題の解明や解決に活用されている。本講演では、中性子小角・広角散乱装置「大観」の特徴及び性能を紹介すると共に、「大観」で行なわれている研究内容、特に、カイラル磁性体の研究について紹介する。

世話人: 上原政智 (内線4187)



中性子小角・広角散乱装置「大観」